

対 策 の 内 容		★天井水銀灯のLEDへの更新	
A 運用対策 ②設備導入等対策		区分番号	1401、3809
		小分類	照明設備
現 状	工場の製造現場の天井照明に水銀灯(400W)が設置されている。		
対 策 内 容	● 近年、水銀灯に替わる高輝度省電力タイプのLED照明器具が市販されており、長寿命省電力が特徴である。LED照明器具に更新し、消費電力の削減を図る。		
計 算 の 前 提 条 件	①水銀灯の灯数:17灯 ②年間点灯時間:17h/日×280/年=4,760h/年 ③LED化による電力の削減量:330W (水銀灯の消費電力415W-LED照明の消費電力85W=330W) ④電力料金:17.2円/kWh ⑤排出係数:0.475t-CO ₂ /千kWh		
地 球 温 暖 化 対 策 効 果	〔増減エネルギー量〕 年間の削減電力は、 照明器具数×1台当たりの削減電力×点灯時間 =17灯×330W/灯×4,760h/年= <u>26.7千kWh/年</u> 〔削減金額〕 26.7千kWh/年×17.2円/kWh= <u>457千円/年</u> 〔削減CO ₂ 量〕 26.7千kWh/年×0.475t-CO ₂ /千kWh= <u>12.7t-CO₂/年</u>		
備 考	〔水銀灯とLEDの始動時の点灯速度について〕 水銀灯は、始動直後は輝度が低く、100%の明るさで点灯するまでに10分前後の時間を要する。一方、LEDは即時点灯するため、こまめなON/OFFが可能となり、休憩時の消灯などさらなる省エネが見込める。		